



# 社会保障要求・自治体キャラバン

## 国保、介護、年金、障がい者の課題で市と意見交換

大分県社会保障推進協議会(会長川野桂吾氏)は20日、日田市の社会保障に関係する各担当課職員と意見交換。これには市内の年金者組合や新婦人、生健会など5団体が参加。大谷、日隈両市議も参加しました。



国民健康保険制度について

は、「国保の都道府県単位化」によって国保税が上がることがないように一般会計からの繰入は廃止しないように要請しました。課長は「国も一般会計からの繰入は禁止はしていないのでどうしても必要な時は行うが、国は赤字補填の繰入については計画的に廃止するように指導がある。日田市は平成30年度はなくしている」と述べました。参加者からは「国からの指導があつたとしても一般会計から繰入れをして、保険料を引き上げることがないように」申

し入れました。全日本民主医療機関に所属する全国約650の病院、診療所の調査では、昨年60件を超える「保険証がなく治療の手遅れによる死亡」の件数が報告されていることから、相談しやすい窓口対応と行政の調査を求めました。また、滞納世帯の子どもへの短期保険証交付については「今後正規保険証の交付について担当課内でも協議してみたい」と部長は答弁しました。

そのほか介護判定の調査の改善、年金で入れる特養ホームの増設、年金制度の改善を国に要望すること、子どもの医療費助成の拡充などで意見交換しました。

# 12月議会の補正予算案

12月議会では、市の延寿寮を老朽化のために廃止し、社会福祉法人の民設民営の施設に委託する議案、またパトリアを5年間現在の指定管理者に再指定をする議案が提案されています。予算では補正額147,749千円で、下記の事業はその一部です。

事業名	補正額(千円)	事業概要
280MHz帯防災行政無線システム整備事業	9,936	防災情報を確実に各世帯に伝達するため、戸別受信機の配備を行うもので、今回はシステム全体の実施設計を行うもの。設計委託料
総合保健福祉センター施設改修事業	31,025	総合保健福祉センター(ウエルピア)の外壁及び屋根が老朽化しており、タイル等落下の危険性が高いので改修工事を行うもの。設計委託料と工事費
公園施設整備事業	14,500	竹田公園せせらぎ水路床面のタイルの一部に剥離が生じたため、ウレタン樹脂系仕上げ塗装での改修工事費用を追加するもの。
雨水排水ポンプ配備事業	5,973	



↑ 渡里1号雨水幹線、底の部分の下に水路、その横にポンプを設置予定。

吹上町に雨水排水ポンプを追加配備するため、電源設備設置及び排水路整備に要する経費を増額する。